



第53号

日和田よしこ通信

「女性の声」「母親の心」を市政に活かします。

生活与党公明党



平成22年2月25日発行
熊本市議会議員
日和田よしこ通信 第53号

平成21年 第4回 定例会答弁後の進捗状況

低炭素社会の実現に向けた本市の考え方について

現政権は、国の方針としてCO2削減25%と表明したが、本市の目標は何%を目指して、今後、低炭素社会の現実に向けて取り組んでいくのか。

<進捗状況>

平成22年度2月中旬に低炭素都市づくり戦略計画の策定が終了する予定であり、3月会議において報告後公表する。平成22年度からこの計画に基づき温暖化対策を推進する。

児童虐待、児童相談所について

- 1、県から業務の引き継ぎ状況はどうか。
- 2、児童相談所の全国共通ダイヤルに加入するのか。
- 3、「ひこまるコール」ホームページ等で周知してはどうか。
- 4、専門職員の育成状況と開設時の職員体制はどうか。
- 5、一時保護所は心癒される空間場所等を設計に入れてほしい。

<進捗状況>

- 1、自動が入所している児童養護施設等に県と同行訪問を行うなど、個別のケースの引き継ぎを開始している。
- 2、加入に伴う経費（8万4千円）を予算計上している。
- 3、4月号市政だよりに掲載予定。リーフレット15,000部を作成中。
- 4、嘱託職員を3月1日から雇用し、開設準備に当たることとしている。開設時には、県からの派遣職員を加え、十分な人員を確保したい。
- 5、今後、解説を進める中で配慮したい。



東アジア戦略について

東アジア諸国との今後の交流については、どのような方針か。

<進捗状況>

昨年12月、「熊本東アジア戦略」（素案）を取りまとめた。現在、この素案を基に、パブリックコメントによる市民の皆様からのご意見などを伺っているところ。本年度中に本市の東アジア戦略を取りまとめる。



シンボルロードの整備について

今後、シンボルロードをどのように整備していかれるのかお尋ねしたい。

<進捗状況>

2月の協議会で、シンボルロード等の整備イメージ案が了承された。2月後半から3月半ばにかけて、これについての市民への「意見募集」を行い、今年度内にはイメージパース作成等により、整備イメージをまとめる。

読書活動推進について

「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問の際に、「このほんよんで」等の読み聞かせの資料を配布してはどうか。また、地域の関係団体等との連携を図り、読み聞かせ活動を拡充してはどうか。

<進捗状況>

各種団体との連携を図り、潜在的な対象者の掘り起こしに努め、より身近なところで子どもの健全育成に向けた読み聞かせに参加できるように、活動の拡充に努めていく。

また、熊本駅前東A地区 情報交流施設に計画している、情報図書部門の読み聞かせ室においては、読み聞かせのほか、おはなし会など多彩な行事を開催していく。

新幹線全線開業に向けた修学旅行の誘致について

新幹線全線開業にむけた修学旅行の誘致はどうか。

<進捗状況>

- 平成22年
- 1月 広島市・岡山市での誘致活動実施
 - 2月 大阪市での誘致活動実施

平成22年度も、引き続き、熊本市観光誘致促進協議会を軸に修学旅行の誘致に努める。また、これまで阿蘇市が実施していた沖縄への誘致助成を撤退することから、沖縄へのセールス強化や修学旅行バス助成制度の拡充を検討する。



皆様のご意見ご要望など、地域の問題、女性に関わる問題など、お気軽にお声をおかけ下さい

●ホットライン<お気軽にご相談ください> TEL (096)328-2660

■ホームページ <http://www.komei-yoshiko.net/>

■Eメール yoshiko@komei-yoshiko.net

■住所 熊本市手取本町1-1

■議会棟3階 公明党市議団控室